

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理または交換をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷。
 - (ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ヘ) 本書の添付がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (チ) 持込修理の対象商品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
 - (リ) 個人または事業者などから個人間売買やオークションや転売、その他類似する方法で取得された場合。
- 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●消耗品・付属品は保証の対象外です。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

récolte® レコルト 電動かき氷器 保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様			販売店			
ご住所 〒	—		住所・店名			
お名前		様				
電話 ()	—		電話 ()	—		

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時~12時/13時~16時(土日祝日を除く)
住所 〒125-0062 東京都葛飾区青戸4-18-12 ソークンビル4F

This product is for use in Japan only. Do not use outside Japan.

BA-RIM2-01-2603

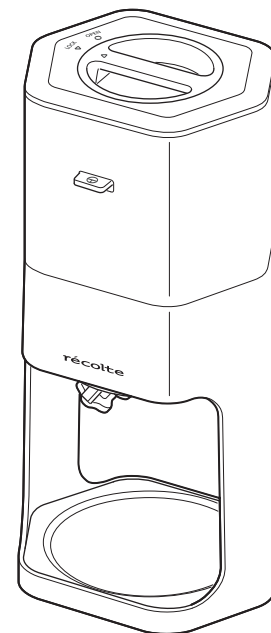
This warranty is valid only in Japan.

JPN

récolte®

Electric Ice Shaver

レコルト
電動かき氷器
RIM-2



取扱説明書

この度はレコルト 電動かき氷器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
お読みになった後も、大切に保管してください。

This product is for use in Japan only.
Do not use outside Japan.

INDEX

安全上のご注意	1-4
初めてご使用になる際、	
またはしばらく使わなかったときに	4
各部(パーツ)の名称	5
知っておいていただきたいこと	6-7
使いかた	8-13
お手入れのしかた	14-16
故障かな?と思ったら	17
仕様	18
無料修理規定/保証書	裏表紙

JPN

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

禁止



この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示



この表示は、注意を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

警告

電源プラグ・電源コード



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。
感電・けがの原因。



禁止

電源プラグに蒸気を当てない。
感電・ショート・火災・発火の原因。

電源コードを本体に巻き付けたまま使用しない。
発煙・発火・火災の原因。

交流100V以外では使用しない。
火災・感電・故障の原因。



必ず行う

乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意する。
感電・けがの原因。



電源プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

電源プラグにピンなどの金属片やゴミを付着させない。

感電・ショート・火災・発火の原因。



電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電・ショート・発火の原因。



電源プラグを抜く

異常時(焦げ臭い、発煙など)は、すぐに電源プラグを抜き、使用しない。
火災・感電の原因。

本体・パーツ



分解禁止

改造・分解・修理をしない。
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターに相談してください。



水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。
火災・感電・ショート・故障の原因。



接触禁止

子供など、取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない、触れさせない、保管しない。
感電・けが・故障の原因。



禁止

空運転しない。
発火・故障の原因。
電子レンジやオーブン、食器洗い乾燥機、食器乾燥機に入れない。
変形・故障の原因。



禁止

倒す、落とす、ぶつけるなど、製品に強い衝撃を与えない。
故障・破損の原因。



必ず行う

変形・破損などの異常や故障と思われる状態では使用を中止する。
火災・感電・けがの原因。

使用前・使用後は必ず各製品の点検を行う。

以下の場合には使用を止め、当社の点検・修理を必ず受ける。

- ・製品に不具合、損傷がある。
- ・製品を床に落とした。
- ・製品が焦げ臭い、発煙する。

⚠ 注意

■ 電源プラグ・電源コード



必ず行う

動作していないことを確認してから電源プラグを抜き差しする。

感電・ショート・火災・発火・けがの原因。

■ 本体・パーツ



禁止

業務用として使用しない。

変形・故障の原因。

この取扱説明書に記載のない

目的・方法で使用しない。

けが・事故の原因。

使用中に本体の移動・持ち運びはしない。

故障・けがの原因。

氷などの食材を入れたまま本体を逆さにしたり、倒したりしない。

水が入り感電、故障の原因。

専用の部品以外は使用しない。

故障・けがの原因。

酸性やアルカリ性の洗剤を使用しない。

破損・故障の原因。

金属製・ナイロン製のたわし・磨き粉・ベンジン・シンナー・漂白剤などを使用しない。

破損・故障の原因。

本体の隙間にピンや金属物などの異物を入れない。

感電・けがの原因。

パーツを他の機器に使用しない。

火災・故障の原因。



禁止

動作中に本体、氷ケースを取り外さない。

故障の原因。

冷凍庫から出した氷を素手で触れない。

皮膚に張り付き、皮膚がはがれるなどのけがの原因。

専用の製氷カップで作った氷や、家庭用製氷器で作ったバラ氷、冷凍フルーツ以外の食材を使用しない。

破損・故障の原因。

クラッシュアイス、市販のかたい氷を使用しない。

破損・故障の原因。

使用中に子供やペットをそばに近づけない。

けが・転倒・故障の原因。

刃、スパイクは鋭利なため、絶対に直接手で触れない。

けがの原因。

刃や氷固定部が曲がったり、破損した場合は使用しない。刃は研がない。

破損・故障の原因。



必ず行う

柑橘類を使用した場合はすぐにお手入れする。

故障、錆び、カビ、変色、劣化の原因。



必ず行う

1回の使用時間は5分以内にする。

定格時間(5分)を超えて使用すると、モーターの回転部が加熱し、故障の原因。

5分使用した場合は10分程度休ませてください。



必ず行う

使用中に本体が異常に熱くなったり、異臭がした場合は、ただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く。

発火・故障の原因。

使用後は放置せず、必ずお手入れをしてしっかり乾燥させる。

錆び、カビの原因。

■ 設置・保管



禁止

不安定な場所、滑りやすい場所、濡れている場所、水分に弱い家具や壁の近くでは使用しない。

けが・転倒・破損・故障の原因。

屋外で使用しない。

故障の原因。

直射日光・雨が当たる場所に置かない。

漏電・故障の原因。

物を本体の上のせたり、落下しやすい場所に置かない。

発熱・発火・感電・けがの原因。



禁止

火のそばや、高温となる場所、湿気の多い場所では保管しない。

変形・破損の原因。

ストーブやガスコンロなど熱源のそばで使わない。

変形・破損の原因。

直火(ガス台など)や電気ヒーター、電磁調理プレートなどの上にのせない。

火災・故障の原因。



必ず行う

水分や振動に強い家具の上で使用する。

氷が飛び散り、家具などの劣化の原因。

⚠ 注意 モーターの保護装置について

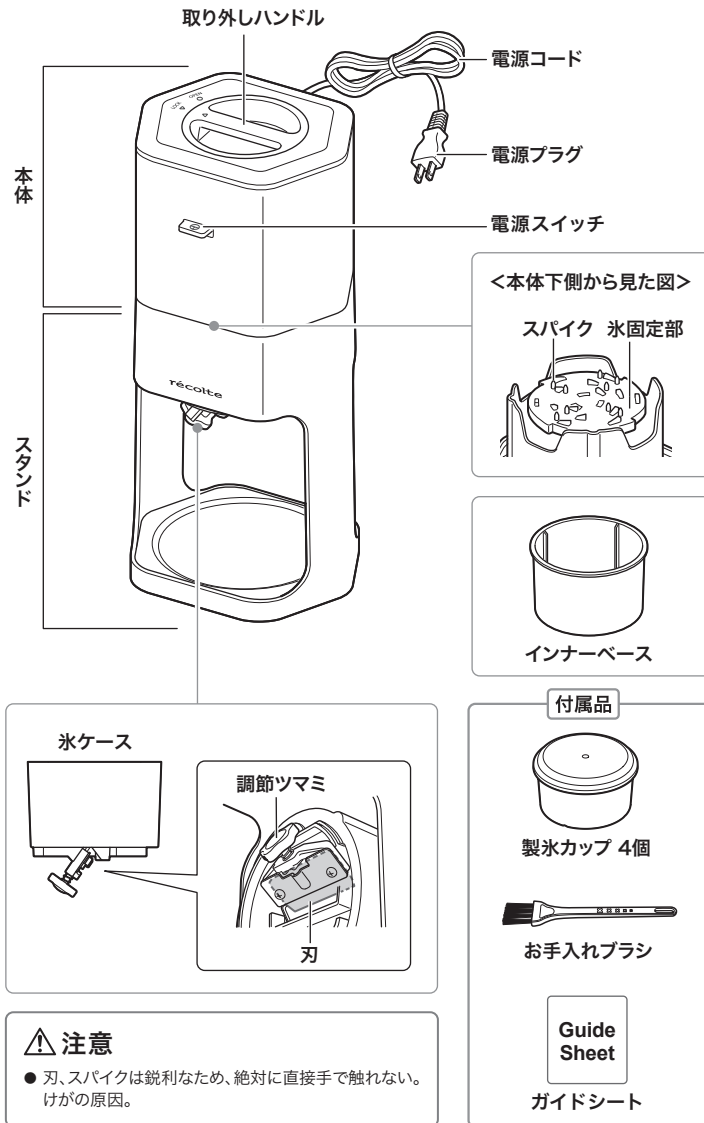
- モーターに負荷がかかりすぎると保護装置が動き一時停止します。
- 食材の入れすぎ、からまりなどにより、使用中に動かなくなったときは、直ちに食材の量を減らしてから再度動作させてください。それでも動作しない場合は本体を30分以上休ませてください。

初めてご使用になる際、またはしばらく使わなかったときに

- 製氷カップ・氷ケース・インナーベース・氷固定部を台所用中性洗剤に含ませたスポンジや付属のお手入れブラシなどで洗ってよくすすいだ後、しっかり乾かしてから使用してください。
- 工場出荷時に水を使った検査をして性能を確認しています。まれに、本体内部に白い跡(水道水に含まれるカルキ)が付着していることがありますが、検査時の水の跡ですので、お手入れの上、安心してご使用ください。
- 繰り返しの使用や、色の濃い食材を使用した場合、パーツが変色することがありますが使用には問題ありません。

各部(パーツ)の名称

パーツ、付属品をご確認ください。



知っておいていただきたいこと

割れる食材	割れない食材
<ul style="list-style-type: none"> ● 専用の製氷カップで作った氷 (水、牛乳やヨーグルト、ジュース、プリンなど) ● 家庭用製氷器で作った3cm角以下のバラ氷 (水、牛乳やヨーグルト、ジュース、プリンなど) ● 冷凍フルーツ(3cm角以下) 	<ul style="list-style-type: none"> ● ロックアイス、市販のかたい氷 ● 業務用製氷器で作った氷 ● 水分の少ない食材 ● 厚い皮 (ミカンやバナナなど)・かたい皮・種・へた・芯など ● 大きい食材(3cm角以上)、かたい食材

※氷の状態や食材によっては割れにくいことがあります。

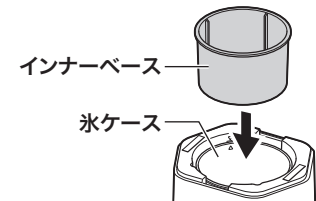
※大きすぎたり、水分の少ない食材は故障、破損の原因になります。

ポイント

- ・糖分を少し含ませた液体を使用するとふわっと仕上がります。
- ・製氷カップに缶詰のフルーツや冷凍フルーツと水やシロップを入れて凍らせると削りやすくなります。
- ・缶詰のフルーツや冷凍フルーツは、水やシロップなどと一緒製氷カップで凍らせると削りやすくなります。

必ずインナーベースを氷ケースの中に入れ、使用してください。

氷や食材がすべり、正常に割れない原因になります。



⚠ 注意

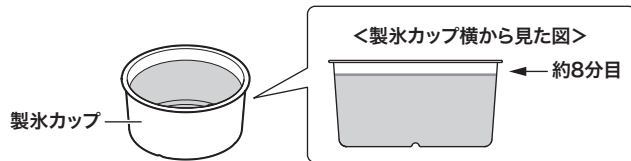
- 専用の製氷カップで作った氷や食材、家庭用製氷器で作ったバラ氷、冷凍フルーツ以外の食材を使用しない。
破損、故障の原因。
- バラ氷、冷凍フルーツは3cm角以下のものを使用する。
- 製氷カップは必ず水平なところで凍らせる。
削るときにかたよって氷固定部に負荷がかかり、破損の原因。
- 製氷カップに水を入れすぎて凍らせない。
破損の原因。
- 製氷カップをたたきつけて氷を取り出さない。
破損の原因。
- 冷凍庫から出した氷を素手で触れない。
皮膚に張り付き、皮膚がはがれるなどのけがの原因。
- 製氷カップで作った氷はできるだけ早く使用する。
長期間保管すると霜が付き、正常に割れない原因。
- 冷凍フルーツは少ない量で使用しないでください。
空回りする原因。
- 製氷時、水の体積変化によってフタや底面が少し膨らみますが、自然現象であり製品の異常ではありません。
- 火のそばや、高温となる場所、湿気が多い場所では保管しない。
変形・破損の原因。

製氷カップの使いかた

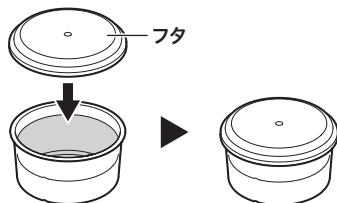
- ①製氷カップの約8分目以下で水やジュース、プリン、フルーツなどの食材を入れてください。

※食材を入れすぎると本体がセットできない原因になります。

※プリン、ゼラチンや寒天などの量によって空回りし、削れないことがあります。また、スポンジケーキなどが入っていないものを使用してください。



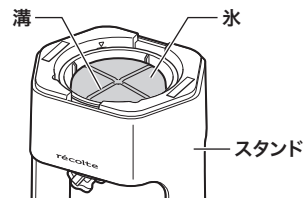
- ②フタをして、冷蔵庫の水平なところに置いて凍らせてください。



食材の入れかた

製氷カップで作った氷

製氷カップから取り出し、溝がある面が上側になるように入れてください。



バラ氷、冷凍フルーツ

インナーベースの約7分目以下で、できるだけ平らになるように入れてください。

※食材を入れすぎると本体がセットできない原因になります。



使いかた

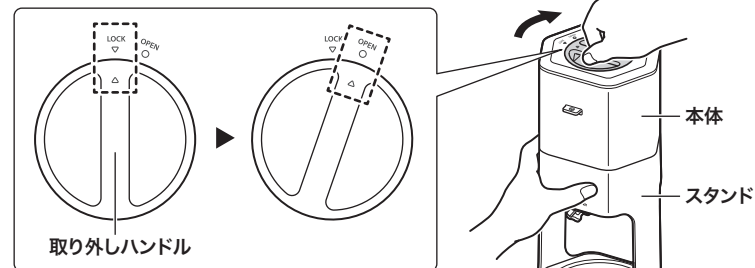
- 1 平らな安定した場所に製品を置く

注意

- 水分や振動に強い家具の上で使用する。
氷が飛び散り、家具などの劣化の原因。

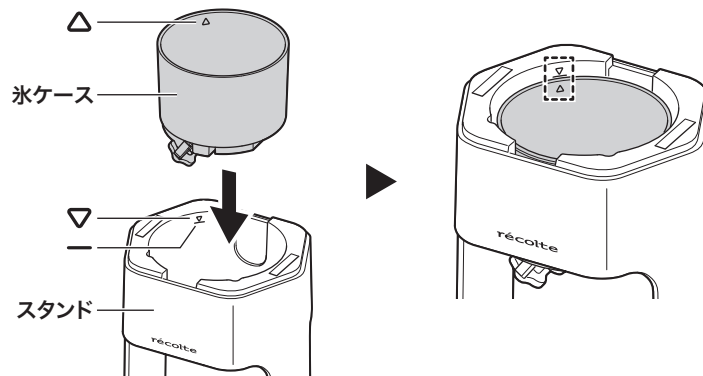
- 2 手でスタンドを押さえながら取り外しハンドルを回し、本体を取り外す

取り外しハンドルの△を本体の○に合わせてロックを解除します。

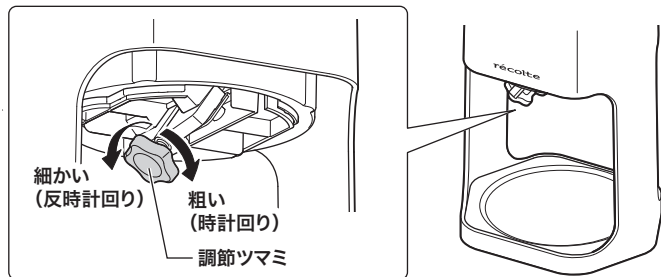


- 3 氷ケースをスタンドに取り付ける

スタンドの▽と氷ケースの△を合わせ、一が見えるまでしっかり取り付けてください。



4 調節ツマミを回し、好みの粗さに設定する

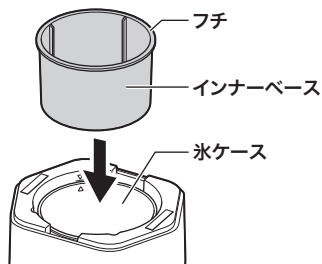


⚠ 注意

- 調節ツマミをきつく締めすぎたり、緩めすぎたりしない。
- 調節ツマミが動かなくなった場合はそれ以上回さない。破損の原因。
- 刃は鋭利なため、絶対に直接手で触れない。けがの原因。



5 インナーベースのフチを上側にして、氷ケースに入れる



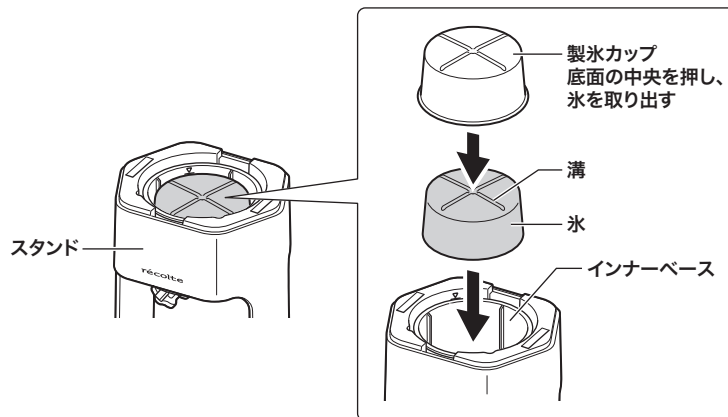
6 氷、バラ氷、冷凍フルーツなどをインナーベースの中に入れる

⚠ 注意

- 削れる食材以外を使用しない(p.5)。破損、故障の原因。
- 製氷カップをたたきつけて氷を取り出さない。破損の原因。
- 冷凍庫から出した氷を素手で触れない。皮膚に張り付き、皮膚がはがれるなどのけがの原因。

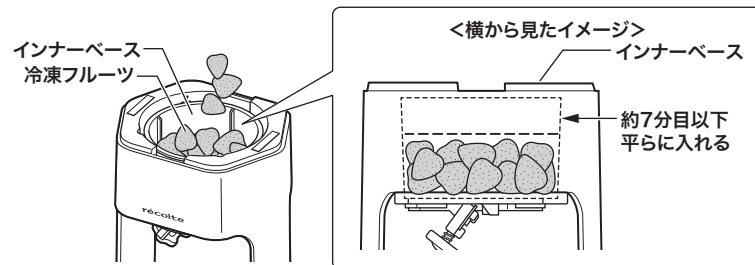
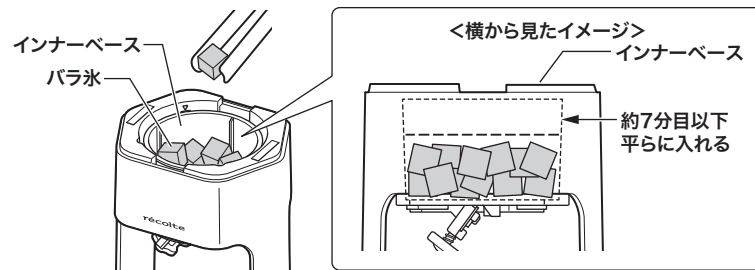
製氷カップで作った氷

溝がある面が上側になるように入れてください。
※製氷カップの約8分目以下で凍らせた氷や食材を使用してください。



バラ氷、冷凍フルーツ

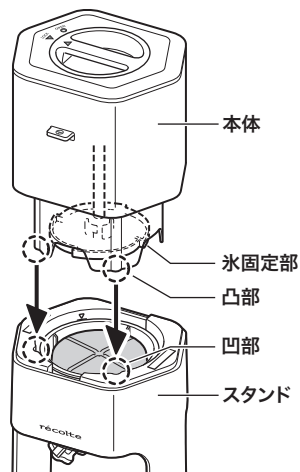
バラ氷や冷凍フルーツなどはできるだけ平らにし、インナーベースの約7分目以下に入れてください。
※多量に食材を入れると、本体がセットできない原因になります。



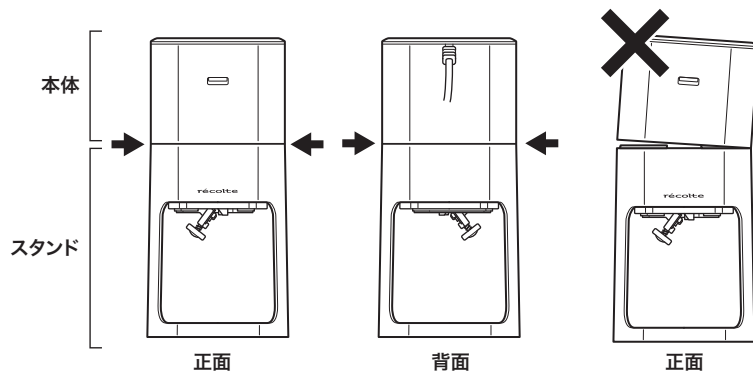
7 氷固定部で食材を押さえながら、カチッと音がするまで本体をスタンドに押し込んでセットする

⚠ 注意

- 多量に氷や食材を入れると本体がセットできません。
製氷カップ使用時は製氷カップの約8分目以下、それ以外ではインナーベースの約7分目以下で、できるだけ平らになるように入れてください。
- 刃、スパイクは鋭利なため、絶対に直接手で触れないでください。



本体とスタンドが密着していることを確認してください。



8 電源プラグをコンセントに差し込む

9 器をスタンドに置く

10 電源スイッチを押して動作させる

電源スイッチを押している間だけ動作します。削られた氷や食材がかたよって出ているときは器を回しながら動作させてください。

※氷と氷固定部の状態によって、しばらく氷が削れないことがありますが、異常ではありません。

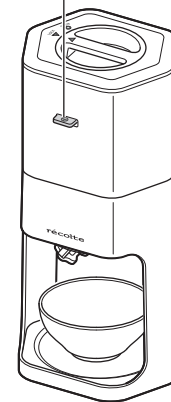
調節ツマミを粗く設定して削ってください。

※製氷カップで作った氷が出てくるスピードが遅いときは、数分置いて少し表面を溶かしてください。

⚠ 注意

- 1回の使用時間は定格時間(5分)以内にする。
短時間連続使用する場合でも、合計の使用時間は定格時間(5分)以内にする。再度使用する際は10分以上休ませる。
- 水分や振動に強い家具の上で使用する。
氷が飛び散り家具などの劣化の原因。

電源スイッチ

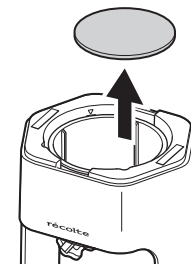


11 食材が削れなくなったら動作を停止させる

氷や食材は約1cm程度残りますが、異常ではありません。

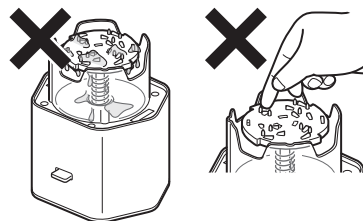
連続して使用する場合は、氷ケースに残った氷や食材を一度取り出してください。

つぎ足して使用すると、空回りして削れない原因になります。



⚠ 注意

- 連続して使用するとき本体を逆さに置いて準備しない。
内部に水が入り、故障の原因。
- 刃、スパイクは鋭利なため、絶対に直接手で触れない。
けがの原因。



12 電源プラグをコンセントから抜く

13 お手入れのしかた (p.14~16) を参照し、お手入れをする

⚠ 注意

- 必ずお手入れをして十分に乾燥させる。
放置すると錆やカビの原因。
- 柑橘類を使用した場合はすぐにお手入れする。
故障、錆び、カビ、変色、劣化の原因。

お手入れのしかた

お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

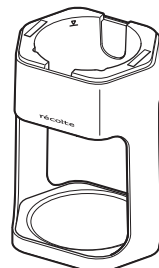
⚠ 注意

- 金属たわし・ナイロンたわしなどは使用しない。
変形・変色・表面に傷がついたり、故障の原因。
- シンナー・ベンジン・アルコール・化学洗剤などは使用しない。
変形・変色・表面に傷がついたり、故障の原因。
- 本体を丸洗いしたり、電源プラグに水分を付着させない。
ショート・感電・故障の原因。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥機は使用しない。
変形・変色・故障の原因。
- 刃・スパイクに直接手で触れない。
けがの原因。
- しっかり乾燥させてから使用する。
錆びやかビの原因。

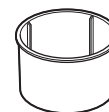
■ 水洗いできるパーツについて

● スタンド、インナーベース、氷固定部、製氷カップ、お手入れブラシ

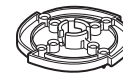
台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よくすすいだ後、乾いた布などで水気を取ってください。



スタンド



インナーベース



氷固定部



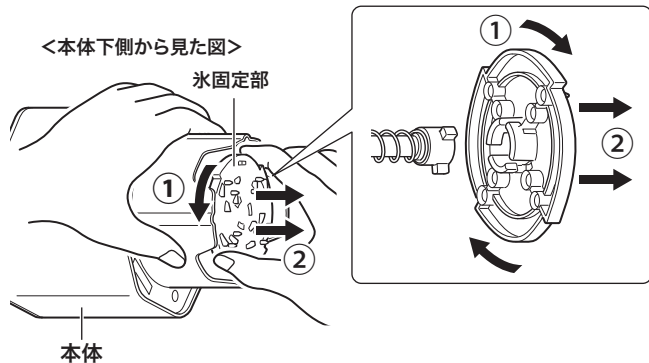
製氷カップ



お手入れブラシ

〈氷固定部の取り外し〉

本体を持ち、回して取り外してください。
取り付けるときは逆の手順で行ってください。



⚠ 注意

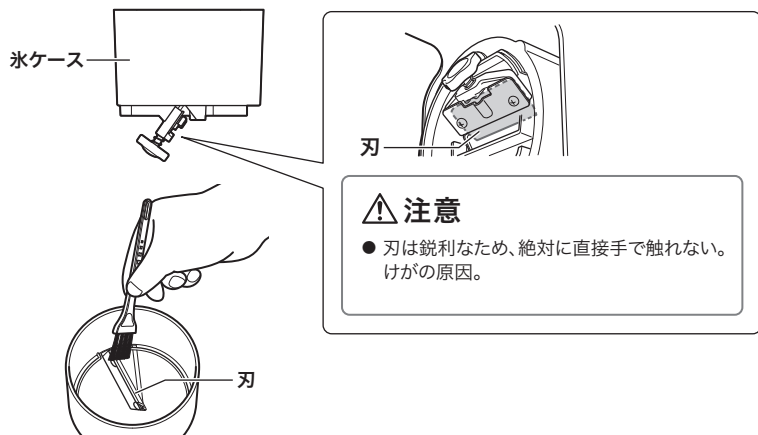
- 刃は鋭利なため、絶対に直接手で触れない。けがの原因。
- 濡れた状態で本体を逆さに置かない。内部に水が入り、故障の原因。

●氷ケース

台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よくすすいだ後、乾いた布などで水気を取ってください。

特に刃は錆びやかびの原因になるため、洗ったあとはしっかり乾かしてください。

汚れが落ちにくい場合は、付属のお手入れブラシを使って汚れを取ってください。

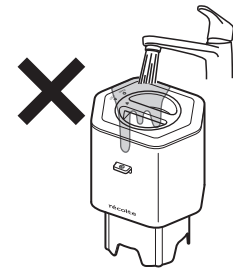


■水洗できないパーツについて

●本体

やわらかい布などに水を含ませ、かたくしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布などで水気を取ってください。

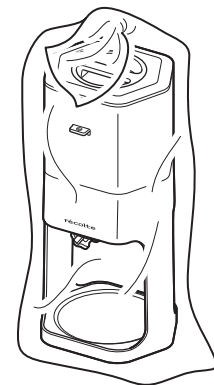
汚れがひどい場合は、水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた布などで拭き取り、乾いた布などで水気を取ってください。



■長期間使用しないとき

p.14～16に沿ってお手入れをして、しっかり乾燥させてから、袋などに入れて湿気のないところで保管してください。

乾燥が不十分な場合、錆びやかびの原因になります。



故障かな?と思ったら

修理の依頼をされる前に、下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

症状	主な原因	対処方法
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントにしっかり差し込む(p.11)
氷が削れない	氷固定部がしっかりセットされていない	氷固定部をしっかりとセットする(p.14)
	インナーベースがセットされていない	インナーベースをしっかりとセットする(p.9)
	本体がしっかりセットされていない	本体をスタンドにしっかりとセットする(p.11)
	氷がやわらかすぎる	糖分を多量に含んだ氷はやわらかく、空転しやすいため、糖分を減らした氷を使用してください
	前回削った氷が残っている	氷ケースに残っていた氷を取り出して、新しい氷を入れてください
	削れない食材を入れている	削れる食材を入れてください(p.6)
	製氷カップで作った氷の溝がある面を下側にして入れている	溝がある面を上側になるように入れてください(p.7)
	冷凍フルーツが削れない	量が少なくなっている 冷凍フルーツが大きすぎる
氷が出てくるスピードが遅い	冷蔵庫から出してすぐの氷を使っている	数分置いて少し表面を溶かしてください
本体がスタンドにセットできない	食材の量が多すぎる	製氷カップを使用する場合はカップの約8分目、バラ氷や冷凍フルーツなどを使用する場合はインナーベースの約7分目以下の量で使用してください(p.7)
氷や食材が空回りする	氷ケースの刃の間に食材が詰まっている	コンセントから電源プラグを抜き、氷ケースをお手入れしてください(p.15)
	刃の設定が細かすぎる	調節つまミで少し粗くしてください(p.9)

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター **TEL.03-6662-7100**

受付時間 10時～12時/13時～16時(土日祝日を除く)

〒125-0062
東京都葛飾区青戸4-18-12 ソーケンビル4F



カスタマーセンター
<https://recolte-jp.com/support/>

部品・消耗品のご購入

レコルト公式オンラインショップ・カスタマーセンター、
または製品をお買い上げいただきました販売店にお問
い合わせください。



カスタマーセンター
<https://recolte-jp.com/support/>

仕様

品名	電動かき氷器
品番	RIM-2
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	35W
定格時間	5分
商品サイズ	約16.0(W)×14.0(D)×34.0(H)cm
重量	約1.2kg
コード長	約1.5m
主な材質	本体、スタンド:ABS樹脂 インナーベース:POM 氷ケース:ポリプロピレン 製氷カップ:ポリエチレン(耐熱温度70°C、耐冷温度-30°C)
付属品	ガイドシート、製氷カップ4個、お手入れブラシ
生産国	中国

※ 仕様、デザインは商品改良のため予告なく変更することがあります。